



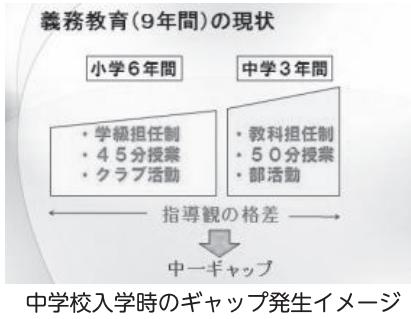
田中重光
(終の会)

小中一貫校創設の考えは

学校統廃合時に 一貫校も検討

議員 小中一貫校は、学力向上や中学校入学時のギャップ解消など、さまざまなメリットがあり全国で導入されている。当市

教育長 現在のところ導入計画はありませんが、国では制度化の動きがあります。今後、学校を統廃合する際は、小中一貫校も視野に入れながら検討します。



いじめや不登校児童生徒への対応、PTA活動への対応など、多種多様な業務を行つております。超過勤務になつていてることを認識しています。教育委員会では、ノー残業デーの設定や、部活動の練習時間の制限など、さまざまなお指示をしていますが、解決されていないのが現状です。また、各学

分は直ちにお返しし、五年を超えている分については要綱を定め、先述の五年を含め合計十年分までお返しすることとしています。さらに、納付を証明できる書類がある場合は、その分もお返ししています。今後はチェックの機会をふやし再発防止に努めます。

議員 小中学校の教員は超過勤務が多く、健康管理などが心配される。負担を減らせるよう、ノーギャバーデーを設けるべきでは。

**議員 固定資産税を
三十一年間に渡り過大徴
収していた件について、
現在及び今後の対応は。**

教育長 保護者及び地域の懇談会等で、中小一貫校の要望などがありました。それらを参考し結論を出します。

校に特別支援教育支援員やアシスタントティーチャー等を配置して負担軽減を図っています。今後も教職員の負担軽減に努力します。

議員 現在進めている定住自立圏とは広域連携であり、市町村の境を意識せずに交流することだ。その鍵を握るのは道路とを考えるが、当市と六戸町、おいらせ町とのアクセスを良くするために、道路改善の考えは。



戸来伝

六戸町とのアクセス強化を

道路整備の協議進める

建設部長 当市と六三町、おいらせ町は従前から地域経済、文化交流を始め、奥入瀬川の清流を守る条例とともに制定す

六戸町との協議や、交通量調査を実施しており、今後も具体的な計画等について協議を進めます。

4号野崎交差点までの区間は慢性的な交通渋滞が発生している上、事故や災害が発生した時に救急活動や物資輸送などに大きな支障が出ると懸念しています。このことから、国道45号を補完する道路整備が必要であり

れることや観光客との会話により、改めて郷土の良さを知ったなどの報告がありました。子供たちが郷土の魅力を語り継いでいるよう、事業を継続します。

**議員 他自治体より
保育料が高いが、見直す
考えは。**

健康福祉部長 平成二
十七年度から始まる子
ども・子育て新制度で、
国の基準額や保育単価、
負担率等多くの変更が
見込まれています。新制
度に基づき、県内市町村
の状況を踏まえながら検
討します。

れることや観光客との会話により、改めて郷土の良さを知ったなどの報告がありました。子供たちが郷土の魅力を語り継いでいけるよう、事業を継続します。



国道45号を補完する路線の新設を(折茂地区)

**議員 他自治体より
保育料が高いが、見直す
考えは。**

れることや観光客との会話により、改めて郷土の良さを知ったなどの報告がありました。子供たちが郷土の魅力を語り継いでいけるよう、事業を継続します。